



長良川緊急用河川敷道路の工事が完成しました

- ・木曾川上流河川事務所では、大規模地震発生時には河川管理施設や流域市街地の被災が想定されることから、資機材・支援物資等の緊急的な輸送路として、緊急用河川敷道路や防災船着場等を整備してきました。
- ・令和5年8月に本郷地区渡河施設の工事が完成したことにより、羽島市桑原町～岐阜市元浜町までの約25.5kmの一連区間が繋がりました。
- ・名古屋港等からの水上ルートから羽島市に整備した防災船着き場を經由して長良川緊急用河川敷道路を活用し、広域から調達した資機材等を迅速に輸送することで、円滑な災害復旧活動を支えます。

1. 資料 添付資料あり
2. 解禁 指定なし
3. 配布先 岐阜県政記者クラブ
4. 問合せ先 木曾川上流河川事務所 〒500-8801 岐阜市忠節町5-1
TEL: 058-251-1324(工務課直通)
副所長 岩田 幸雄
工務課長 松本 洋和



長良川緊急用河川敷道路の概要

添付資料

- 緊急用河川敷道路は、河川敷に整備された緊急輸送路のことで、一般車両の通行を禁止しているため、緊急時には渋滞もなく、迅速に救援物資や資機材等を運搬することができます。
- 名古屋港等からの水上ルートから羽島市に整備した防災船着き場を経由して長良川緊急用河川敷道路を活用し、広域から調達した資機材等を迅速に輸送することで、円滑な災害復旧活動を支えます。



【諸元】

- 河川名 木曾川水系長良川
- 所在地 岐阜県岐阜市、羽島市（長良川左岸高水敷）
- 施設概要 緊急用河川敷道路（羽島市桑原町～岐阜市元浜町）
延長 L=約25.5km
- 完成時期 令和5年8月

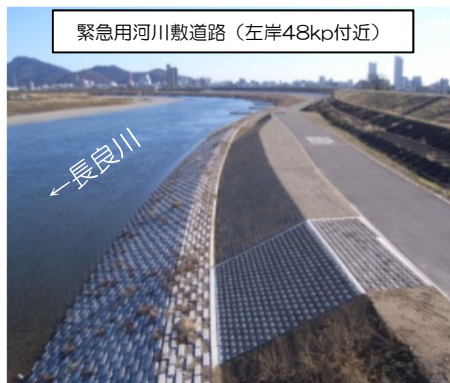
※過去の大地震においては、道路の被災や交通の集中により渋滞が発生し、緊急車両等の通行に影響が生まれました。



阪神・淡路大震災後一般車両による渋滞の事例



新潟県中越沖地震後の渋滞に巻き込まれた救援車両の事例



※緊急用河川敷道路は災害等による緊急的な資機材及び物資の輸送や河川の維持管理での通行を想定しており、道路法で定める認定道路（公道）ではありません。公園等利用のために進入可能な一部区間を除き一般車両（自動車及びオートバイ）の通行はできません。利用にあたっては、周囲の利用者に迷惑や危険が及ばないようお互いにモラルを守り、誰もが安全で快適な利用がなされるようお願いします。